経済産業大臣賞受賞によせて

経済産業大臣賞をはじめ、各賞を受賞された自治体の皆様に心よりお祝いを申し上げます。

「With コロナ」の3ヶ月で、学習用 ICT は「必要不可欠の学習インフラ」として社会に認識されました。ICT は、I人ひとりが理解度に応じて確実に教科知識を定着させる学びにも、世界中の友人と対話して探究を進める学びにも不可欠な、新しい文房具です。

経済産業大臣賞を受賞した伊那市は、地域で伝統的に培ってきた「実体験からの学び」を ICT で更に進化させています。地域の大人達が進める医療・農業・モビリティ分野での IoT 技術実証 (新産業技術推進事業)の傍らで、子ども達はビデオ会議を用いた英会話や協働学習、さらにはドローン飛行や自動運転のプログラミング等の STEAM 教育を進めています。

この取組は、文部科学省とともに GIGA スクール構想を進める経済産業省が掲げる「未来の教室ビジョン」とも理念を共有できるものです。他の自治体のさきがけとして、さらなる進化と普及につながることを祈念いたします。

経済産業省商務・サービスグループ サービス政策課長(兼)教育産業室長 浅野 大介